

# 大きな宝

《学校だより NO. 3》

2026年 5月29日発行

栗東市立大宝小学校

児童数486名(5/1 現在)

## 持続可能性と幸せにつながる「レジリエンス力」～子どもも、親も～

子どもたちは、日々の生活の中で成功や失敗を繰り返し、様々な経験を通して成長していきます。いつもいつもうまくいくとは限りません。時には壁にぶつかり、悩んだり、困ったりすることもあると思います。そのような時、私たち大人の支援はもちろんですが、本人自身のレジリエンス力が試されます。

困ったことが起きてもしっかり回復する力 「レジリエンス」

レジリエンス = 心の回復力・心の弾力・しなやかさ



レジリエンス力とは、竹のように曲がってもすぐ戻る回復力、テニスボールのように凹んでも跳ね返す力、新たな厳しい環境下でもやっつけていける適応力などを指しています。レジリエンスというのは、自分のいる状況に対して前向きに、不安やストレスに打ち負けないでしなやかにこなしていく。そういう心の持ちようがレジリエンスです。

硬い木の枝（たとえば割り箸）よりも、やわらかい柳の木の枝（またはゴムやバネ）の方が折れずに、またすぐに元の形に戻ることができると思います。子どもの心をポキッと折らさないためにレジリエンス力を高めていくことが大切です。

### ★レジリエンス（回復力）を高める親（教師）の支援

- 1 子ども自身が自分の性格を知る機会をもつ
- 2 ネガティブ（マイナス）感情は否定しないで受け止める
- 3 ネガティブ（マイナス）感情から引き離すサポート方法を知っておく
- 4 自分の経験や支えてくれた人、乗り越えた方法を伝える
- 5 「感情は自分で変えられるもの」と教える
- 6 できていないことを「のびしろ」としてとらえる
- 7 結果だけでなく、「努力した過程」をほめる
- 8 「大丈夫や。」だけでなく「一緒に考えよう！」と勇気を与える



「失敗してもいい、自分の経験になるんやで。」と背中を押してやれる親（教師）でありたいです。レジリエンスは困難を乗り越えるために、自分らしくしなやかに生きるために、子どもたちや青少年期の若者に必要な力です。本校でも日々の授業や人権学習、行事等の取組の中で、この「レジリエンス力」を育てていきたいと考えています。

栗東市立大宝小学校 校長 松濱 秀幸

# 令和8年度 6月行事予定



通常の下校時刻【5】…(火・水・金) 14:55/ (月・木) …14:35  
 【6】…(火・水・金) 15:45/ (月・木) …15:25

日	曜日		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	スマイルの日 クラブ⑥	5	5	5	6	6	6
2	火	ハリス先生来校日	5	6	6	6	6	6
3	水	マザーグース1・2・3年 内科検診1年・3-2・3-3 13:30	5	5	5	5	5	5
4	木	内科検診4年13:30	5	5	6	6	6	6
5	金	避難訓練(火災)④	5	5	5	6	6	6
6	土							
7	日							
8	月	全校5校時授業 耳鼻科検診1年13:30	5	5	5	5	5	5
9	火	音楽会(保護者参観)	5	6	6	6	6	6
10	水	音楽会(児童)	5	5	5	5	5	5
11	木	歯科検診3・4年 9:00 プール開き	5	5	6	6	6	6
12	金		5	5	5	6	6	6
13	土							
14	日							
15	月	クラブ⑥	5	5	5	6	6	6
16	火	食に関する指導3年②③④	5	6	6	6	6	6
17	水	マザーグース1・2・4年 110番通報訓練② スクールガードリーダー研修③ 放課後子ども教室(大宝わくわくタイム)	5	5	5	5	5	5
18	木		5	5	6	6	6	6
19	金	6年校外学習(奈良)	5	5	5	6	6	6
20	土							
21	日							
22	月	全校5校時授業 いのちの授業②1年③2年④3年	5	5	5	5	5	5
23	火		5	6	6	6	6	6
24	水	たてわりペア活動 放課後子ども教室(大宝わくわくタイム)	5	5	5	5	5	5
25	木	6年キャリア教育③	5	5	6	6	6	6
26	金	5年校外学習(キッズニア甲子園)	5	5	5	6	6	6
27	土							
28	日							
29	月	いのちの授業②4年③5年④6年 委員会⑥	5	5	5	5	6	6
30	火		5	6	6	6	6	6

注1) ○印の数字は校時を表します。

注2) 行事予定は4月28日現在のものです。予定変更になる場合があります。

